

2021年10月26日

株式会社マリオン  
(コード：3494 東証JASDAQスタンダード)

## サステナビリティ委員会設置に関するお知らせ

不動産賃貸関連サービスの株式会社マリオン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 福田敬司、以下、当社）は、2021年1月25日開催の取締役会に社内委員会として位置付けられていた ISO 委員会を廃止し、新たにサステナビリティ委員会を設置することを報告しました。

今般、2021年10月26日開催の取締役会において、持続可能な社会の実現に向けた取り組みをさらに推進するためサステナビリティ委員会（委員長：武藤 亮一）を当社の組織機構と位置付けることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 背景

当社は、これまで「私たちは、人間愛に基づいて行動します」という企業理念・行動指針のもと、企業の社会的責任を果たすべく環境、社会貢献、コーポレートガバナンスの充実など様々な取り組みを行なってきました。

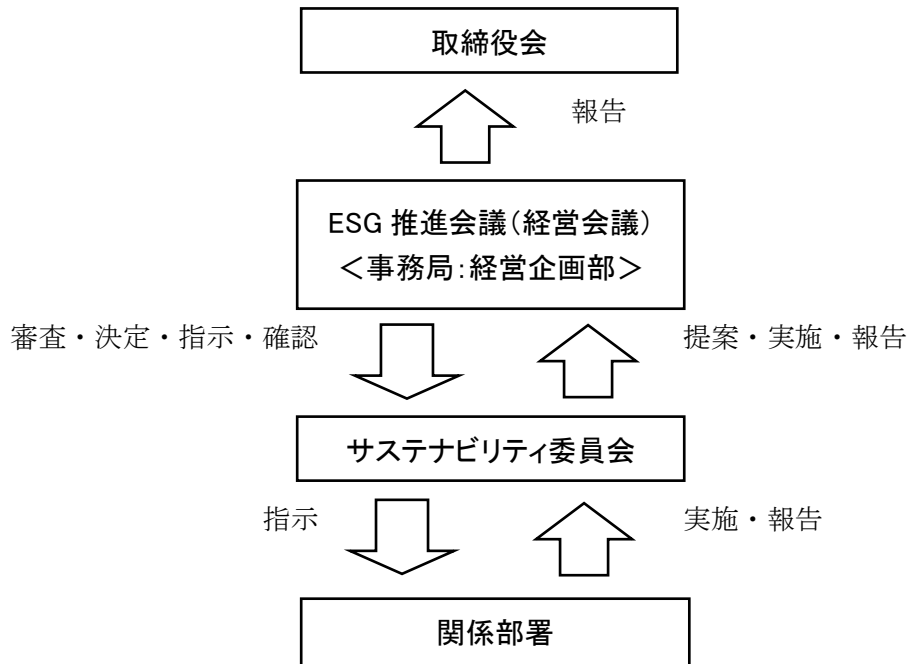
私たちは現在、気候変動に起因する自然災害の多発、少子高齢化、サイバー攻撃など様々な脅威にさらされ、危機に直面しています。当社が所有する不動産は、多くの入居者様やご利用者様が日々を安全に安心して過ごされる場所であり、多くの投資家様や管理会社様の皆様にもご協力、ご支援をいただいています。また、不動産が所在する地域社会や環境への影響を考えると、不動産を通じて様々なステークホルダーの皆様と関係性があり、当社の不動産賃貸管理事業・不動産証券化事業・不動産売買事業が環境や社会に与える影響は大きく、その責任も重大なものであると考えています。

当社は、各事業において成長・拡大するとともに、社会が直面する様々な危機に対して当社が解決できる領域を広げ、社会にとってなくてはならない存在になるために、サステナビリティ経営を推進していきます。

#### 2. サステナビリティ推進体制

当社と社会の更なる持続的発展を目指し、ESG 経営を経営計画の中核に据え、サステナビリティ委員会をサステナビリティに関する取り組みの検討・推進機関と位置付け、関連する方針や重要課題（マテリアリティ）を検討の上、推進および進捗管理の機能を担います。

ミドルオフィス部長の武藤 亮一が委員長を務め、ESG 経営推進会議体である経営会議に諮問し、審議決定の上、取締役会に報告します。



### 3. 今後の取り組み

サステナビリティ委員会においてサステナビリティに関する方針を策定し、重要課題（マテリアリティ）を経営計画に組み込み、社会課題の解決に向けた取り組みを推進してまいります。

尚、具体的な内容等については改めて情報を開示させていただきます。

以上

本件に関するお問合せ  
株式会社マリオン  
経営企画部 須田  
サステナビリティ委員会 武藤  
TEL:03-3226-7841(代表)